



# 大いちよう

学校だより

学校評価特別号

磐田市立豊岡北小学校

2022. 11.11



## 前期学校評価の結果とその後の取組



保護者の皆様には、学校評価アンケートに御協力いただきありがとうございました。結果の報告が遅くなりましたが、子供たち、教職員のアンケート結果と併せて十分に検証し、教育活動の改善に生かしています。評価の高かった項目については、本校のよさと捉え、より伸ばすことができるようにしています。評価の低かった項目については、現在、学校が特に力を入れて取り組んでいることとしてまとめましたので、御覧ください。

☆保護者の方々から、子供たちのよさや成長を認め、褒めてくださる御意見が多数ありました。また、学校に対しての温かい言葉やよりよい学校になるための御意見や御要望もいただき、どれもありがたく受け止めています。いただいた御意見等はよりよい学校作りのために生かしていきます。

【一部を紹介します。】

- 親子で本が好きなので、水曜日が読書の日になってよかったです。
- 横断歩道など、車で止まって子供たちを渡らせてあげた際、渡り切ってから頭を下げてお礼をしている姿を見てなかなか自然とできることではないと思い感心しました。
- 誰かの家族だから挨拶をする…ではなく、誰かがいるから挨拶をする…が当たり前のようになってきている子が多くいるように感じます。
- 学年関係なく生徒たちが挨拶をしてくれてとても良いと思います。
- 運動会では6年生が下級生のために積極的に行動している姿を見ました。とても成長を感じました。
- 上級生、下級生関係なく、みんな仲良く遊ぶ所を見たことがあり、微笑ましいと思います！これからも、続けてほしいです。
- 子供たちが友達にやさしくできること、上級生が下級生のことをよく気にかけていることがよいなと思います。
- 近所のお兄さんお姉さんがとても優しいです。登下校時、一緒に歩いてくれたり、横断を気にしてくれたりしてとてもありがたいです。
- 比較的、穏やかで明るい子が多いと思います。学校が嫌だとかいう話は聞いたことがないので、子供たちにとって居心地のいい環境なのだろうなと思います。
- 北小のどの子供も皆素直で、会えば明るく挨拶してくれます。私も北小の卒業生ですが、150年の歴史と良き伝統が引き継がれていると思います。
- 地域の人たちのサポートが手厚いと感じるため、子供たちも安心して落ち着いた行動ができていると思います。子供一人一人と向き合える少人数の特性を活かして、今後も地域に根差した学校活動の方をよろしく願いいたします。





### 1 「考える花」について

今年度は、「主体的に学ぶ子」「豊かにかかわり学びを深める子」「進んで読書に取り組む子」を目指し、授業に取り組んでいます。アンケートから、子供たちは、自分の課題解決に向けて進んで取り組んだり、自分の考えと比べながら聴いたり、友達に自分の考えを伝えたり、友達の考えを生かしたりできるようになってきたと感じていることが伺えました。一人一台端末を活用して、自分の考えをもったり友達に伝えたりする姿も、多く見られるようになりました。

〈結果を受けての取組〉

- ・ 課題を自分事として捉え、主体的に授業に取り組むことができるよう、引き続き、授業の導入や課題設定、発問の工夫をし、子供と共に授業を作っていきます。
- ・ 授業やそれ以外の活動でも、対話活動をより充実させ、「話す・聴く」基礎につなげています。対話活動の充実、フリートークは、学府共通で取り組んでいます。
- ・ 授業では、振り返りの時間を設け、子供自身が自分の学びを実感できるようにしています。



### 2 「なかよしの花」について

今年度は、「いろいろな友達と協働し、自分や友達の良さを伝える子」「相手を思うあいさつや言葉遣いができる子」「気付き、進んで行動する子」を目指して指導しています。アンケートから、子供たちは、相手を思うあいさつや言葉遣いをしていると肯定的に答えた児童が多くいました。また、様々な活動の中で、自分や友達のよさも見つけ、伝えられているようで嬉しいです。あいさつや言葉遣い、よさについては、保護者の方から肯定的な御意見もありましたが、もっと伸ばす必要を感じる御意見もありました。

〈結果を受けての取組〉

- ・ 地域の方やPTAの方にも御協力いただいている「あいさつ運動」を中心にあいさつの手本を示したり、あいさつのよかった子を称揚して広めたりしています。中学生があいさつ運動に参加する「出張あいさつ」も実施しています。
- ・ 各学級の帰りの会や学習の振り返りの時間を使って、自分や友達のよさ、一日のよかったことを見つける活動をしています。学校全体で、見つけたよさを書いて掲示したり、昼の放送で紹介したりして、よいことの輪を広げています。



### 3 「きたえる花」について

今年度は、「自分の力を知り、進んで運動にチャレンジするたくましい子」「危険を予知して安全に生活できる子」「自分の体を知り、健康的な生活を送ろうとする子」を目指して指導しています。アンケートから、健康チェックに気を付けて取り組んだり、安全に気を付けて廊下の右側を歩いたり休み時間を過ごしたりしていると答える児童が多くいました。御家庭の協力もあり、自分の体や健康、安全に気を付けて生活しようとする意識の向上を感じます。ただ、廊下歩行については、教員との評価の差が見られ、最後まで粘り強く取り組もうとする姿については、保護者、教員の評価を見ると、もっと伸ばしたい面だと感じました。

〈結果を受けての取組〉

- ・ 引き続き、健康で安全な生活ができるよう、御家庭の協力を得ながら健康チェックを活用したり、事故の未然防止の指導をしたりしています。
- ・ 全校で取り組んでいる県の「体力アップコンテスト」を中心に、目標に向かって粘り強く取り組む気持ちや姿勢を大切にしています。困難なことにも立ち向かうたくましい心、レジリエンスを高められるよう学府でも取り組んでいます。